

5 免許・資格

(1) 教員免許状

教員免許状取得のために必要な履修科目は、「66条の6に定める科目」及び「教科及び教職に関する科目」の2つの領域からなっています。

教科及び教職に関する科目は、以下の科目によって構成されています。

【幼稚園】

教科及び教職に関する科目	第2欄	領域及び保育内容の指導法に関する科目
	第3欄	教育の基礎的理解に関する科目
	第4欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目
	第5欄	教育実践に関する科目
	第6欄	大学が独自に設定する科目

【小学校】

教科及び教職に関する科目	第2欄	教科及び教科の指導法に関する科目
	第3欄	教育の基礎的理解に関する科目
	第4欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目
	第5欄	教育実践に関する科目
	第6欄	大学が独自に設定する科目

介護等の体験

小学校教諭の免許状を取得する場合には、教育実習のほかに、特別支援学校及び社会福祉施設において、最低7日間の介護等の体験が必要となります。

① 66条の6に定める科目（幼稚園教諭・小学校教諭共通）

66条の6に定める科目	法定 単位数	本学における授業科目			
		授業科目名	必修	選択	備考
日本国憲法	2	日本国憲法	2		
体育	2	健康・スポーツ科学	2		選択必修
		スポーツ実技		1	
		スポーツ実技（水泳）		1	
外国語 コミュニケーション	2	英語①		2	2単位以上 履修
		英語②		2	
		英語コミュニケーション①		2	
		英語コミュニケーション②		2	
		ドイツ語①		2	
フランス語①		2			
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報リテラシー	2		

② 幼稚園教諭二種免許状

法定単位数	第2欄	第3欄	第4欄	第5欄	第6欄
幼稚園教諭	12	6	4	7	2*

※第6欄の単位数には、第2欄から第5欄までの法定単位数を超えて履修した単位数を含めることができる。

第1欄	教科及び教職に関する科目		法定単位数	本学における授業科目			
				授業科目名	必修	選択	
第2欄	領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	12	健康	子どもと健康	1	
				人間関係	子どもと人間関係	1	
				環境	子どもと環境	1	
				言葉	子どもと言葉	1	
				表現	子どもと表現	1	
		保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		保育内容総論	2		
				保育内容演習健康	2		
				保育内容演習人間関係	2		
				保育内容演習環境	2		
				保育内容演習言葉	2		
				保育内容演習表現	2		
				児童文化		2	
第3欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。） 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	6	教育原理	2		
				教職概論（同和教育を含む）	2		
				教育制度	2		
				発達心理学	2		
				教育心理学		2	
				特別支援教育	1		
				カリキュラム論Ⅰ	2		
第4欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。） 幼児理解の理論及び方法 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	4	教育方法・技術（情報通信技術の活用を含む）	2		
				教育方法・技術演習		2	
				幼児指導	2		
				教育相談	2		
第5欄	教育実践に関する科目	教育実習 教職実践演習	5 2	教育実習指導	1		
				教育実習	4		
				保育・教職実践演習（幼・小）	2		
第6欄	大学が独自に設定する科目		2	音楽①		2	
				図画工作		2	
				体育		2	
				教職等インターンシップ①		2	

③ 小学校教諭二種免許状

法定単位数	第2欄	第3欄	第4欄	第5欄	第6欄
小学校教諭	16	6	6	7	2*

※第6欄の単位数には、第2欄から第5欄までの法定単位数を超えて履修した単位数を含めることができる。

第1欄	教科及び教職に関する科目		法定単位数	本学における授業科目			
				授業科目名	必修	選択	
第2欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	16	国語(書写を含む。)	国語	2	
				社会	書道	2	
				算数	社会		2
				理科	算数	2	
				生活	理科	2	
				音楽	生活		2
				図画工作	音楽①	2	
				家庭	音楽②		2
				体育	図画工作	2	
				外国語	家庭		2
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		国語(書写を含む。)	体育	2	
				社会	小学校英語	2	
				算数	国語科教育法	2	
				理科	社会科教育法		2
				生活	算数科教育法	2	
				音楽	理科教育法	2	
				図画工作	生活科教育法		2
				家庭	音楽科教育法	2	
				体育	図画工作科教育法	2	
				外国語	家庭科教育法		2
	体育科教育法		2				
	小学校英語教育法	2					

第1欄	教科及び教職に関する科目		法定 単位数	本学における授業科目		
				授業科目名	必修	選択
第3欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	教育原理	2	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論（同和教育を含む）	2	
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度	2	
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達心理学	2	
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		教育心理学		2
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		特別支援教育	1	
第4欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	6	カリキュラム論Ⅱ	2	
		総合的な学習の時間の指導法		道徳教育の理論と方法	2	
		特別活動の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・技術（情報通信技術の活用を含む）*	2	
		教育の方法及び技術		教育方法・技術演習*		2
		生徒指導の理論及び方法		児童指導	2	
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		教育相談	2	
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法				
第5欄	教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習指導	1	
		教職実践演習		2		
		保育・教職実践演習（幼・小）		2		
第6欄	大学が独自に設定する科目	2	教職等インターンシップ①		2	

※「教育方法・技術（情報通信技術の活用を含む）」は『情報通信技術を活用した教育の理論及び方法』及び『教育の方法及び技術』の内容を含む。「教育方法・技術演習」は『教育の方法及び技術』の内容のみを含む。

④ 教員免許状の申請

教員免許状の申請方法には一括申請と個人申請の2種類があります。一括申請は申請者に代わり大学が申請を行うもので、神奈川県教育委員会に申請します。個人申請は申請者の住民票住所地のある都道府県教育委員会に申請します。

教員免許状申請に要する費用（昨年度参考）

教員免許状1種類につき、申請手数料	3,300円
証明書発行手数料	700円